

効果

発毛をコントロールしているバルジ部と呼ばれる領域を破壊する脱毛法です。

毛周期

一本一本の毛は毛周期（成長期→退行期→休止期）を繰り返しています。主に休止期に作用し、成長期への移行をブロックします。そのため、成長期の毛はほとんど影響がなく、脱毛後も伸びてきます。一方、新たな発毛が段階的に減少していきます。

照射回数

休止期を狙うため、発毛の有無に関係なく約1ヶ月ごとに照射し、およその完了回数は8～10回です。

都度払いの半額サービス（2割引の併用不可）；レーザー脱毛、IPL脱毛、ともに半額になります。

条件（右記いずれか）；IPL脱毛11回目以降、レーザー脱毛7回目以降、レーザー脱毛とIPL脱毛の合計14回目以降

照射までの流れ。

1. 照射する部位を剃ってきて下さい（抜いてはいけません）。照射の1ヶ月前から日焼け禁止。

★制汗剤、保湿剤、日焼け止め等の外用もしないで下さい。何かが塗ってあると、炎症後の色素沈着が起こる可能性があります。

2. 医療用ジェルを塗布し、照射します。輪ゴムで弾かれるような痛みがありますが、熱破壊式より痛みは弱いです。痛みが強い場合色素沈着が起こる可能性があります。その時は照射強度を下げますので遠慮なくお知らせください。

照射後の処置

1. 医療用ジェルを拭き取ります。

2. 当日のみ、入浴、サウナ、飲酒、激しい運動は避けてください。日に当たる部位は、照射後1ヶ月間日焼け禁止。

照射後の経過

初期反応として毛穴がわずかに赤くなります。医療用ゼリーの厚みにムラがあるため、一部四角く赤くなる場合があります。症状によっては、ステロイド外用薬（5g 560円税抜）が必要になります。

照射脱毛の副作用

肌質または部位によっては、ニキビ、色素沈着、色素脱失、硬毛化などが生じる場合があります。色素沈着は濃さによって消えるまで半年から1年ほど、またはそれ以上かかります。その場合、症状が治るまでIPL脱毛または脱毛レーザーは中断します。改善に時間がかかる場合は、脱毛を中止せざるを得ないこともあります。かかった費用の返金はしておりません。

予約時の注意事項

当院では、保険診療と同時進行で脱毛を行っております。そのため、連続で予約枠をとることは可能ですが、1つの予約枠での脱毛範囲終了後、保険診療の処置のために脱毛が中断することがあります。1つの予約枠でお取りできる範囲は以下の通り。

広範囲1つ、小範囲1つ、もしくは小範囲2つまで

できる限り多くの方が予約をとれるよう、予約枠を確保しております。そのため、遅刻厳禁と、キャンセル時はできる限りお早めに予約ページから取消しをお願いいたします。

何か気になる事ありましたら、すぐに再診して下さい。当クリニックの診療時間外の場合は、お近くの救急外来に電話をかけ、受診して下さい。

上記内容について、同意します。

日付；           年           月           日

ご署名；